

契約結果

1 契約担当課

市民局文化スポーツ部文化振興課

2 業務名

博物館施設の在り方の整理・検討に係る支援業務

3 履行場所

広島市内

4 入札方式

見積り合わせ

5 業務概要

本市では、昭和58年に策定した「広島市博物館構想」等に基づき、人文社会系の博物館施設について、博物館のセンター機能を担う施設、人文社会系の中央館、近・現代を中心とする専門館として比治山公園内に整備することとしていたものの、財政状況の悪化等により事業を凍結している。また、各施設が広く分散し、老朽化も進んでおり、資料の体系的な整理・展示、効率的な管理及び適切な環境下での資料保存が十分にできていないことから、策定から40年以上が経過する基本構想の取扱いを整理するとともに、これら課題を解消すべく、広島城を除く人文社会系の博物館施設の今後の在り方について整理・検討を行うこととしている。

本業務は、有識者等で構成する会議において、博物館施設の今後の在り方について整理・検討をするために必要な事項を調査するなど、会議の運営を支援することを目的として実施するものである。

6 業種

問わない（応募資格要件有）

7 契約期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

8 紙・電子区分

紙

9 見積書の徴取日時

令和7年6月17日 10時00分

10 決定業者名及び決定金額

株式会社乃村工藝社

9,251,000円（うち取引に係る消費税及び地方消費税相当額 841,000円）

11 見積業者名及び見積金額

10に同じ

12 随意契約によることとした理由

本業務は、博物館施設に関する幅広い専門知識や高い調査・分析能力等が必要となることから、入札金額だけで受託者を選定する一般競争入札ではなく、業務の履行能力等を評価し、最も適した者を選定できる公募型プロポーザル方式を採用した。

同プロポーザル手続において、2者から提案書が提出され、それらを「博物館施設の在り方の整理・検討に係る支援業務プロポーザル審査委員会」において審査した結果、当該業者の提案が最も高い得点であったことから、同者を受託候補者として特定した。